

新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年10月29日
中東調査会

感染者数（感染者数順）と死者数：10月28日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	588,648 (+6824)	33,714 (+415)
イラク	463,951 (+4043)	10,770 (+46)
トルコ	368,513 (+2305)	10,027 (+77)
サウジアラビア	346,047 (+416)	5,348 (+19)
イスラエル	312,550 (+826)	2,494 (+11)
モロッコ	207,718 (+3985)	3,506 (+61)
カタール	131,939 (+250)	230 (+0)
アラブ首長国連邦	129,024 (+1400)	485 (+3)
クウェイト	123,906 (+814)	763 (+7)
オマーン	114,434 (+614)	1,208 (+5)
エジプト	107,030 (+153)	6,234 (+12)
バハレーン	81,022 (+257)	317 (+1)
レバノン	75,845 (+1850)	602 (+12)
パレスチナ	63,614 (+450)	537 (+8)
ヨルダン	61,942 (+3087)	700 (+32)
リビア	58,874 (+899)	823 (+11)
アルジェリア	57,026 (+320)	1,941 (+10)
チュニジア	54,278 (+1879)	1,153 (+170)
アフガニスタン	41,145 (+113)	1,529 (+6)
シリア	5,580 (+52)	278 (+3)
イエメン	2,061 (+1)	599 (+0)

◆感染症危険情報の現状（10月28日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、チュニジア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、リビア、レバノン

◆各国の主な取り組み・動向（10月28日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向
UAE	新規感染者数が高止まり（10/17に過去最多の1538人を記録）
アルジェリア	アルジェを含む8県で夜間外出禁止令（23-6）が発令
イエメン	新規感染者・死者ともに収束。感染中患者数は5月15日以来の2桁（97名）
イスラエル	第2波収束に伴い移動制限を段階的に緩和中。10/30～小学校一部再開
イラク	新規感染者数に若干の減少傾向
イラン	感染の「第3の波」に直面。10月10日、ロウハーニー大統領は健康指針（マスク着用含む）の違反者に罰金を科すと発表
エジプト	新規感染者の抑制に成功。9/16～入国前にPCR陰性証明を提出
オマーン	10/24にロックダウン解除
カタール	カタール航空が欧州諸都市およびシンガポールへの国際線就航便を増便
クウェイト	一部都市で課されていた外出禁止令が解除。大規模な集会の開催は引き続き規制
サウジアラビア	世界遺産マダイン・サーレフの玄関口であるウラー歴史・文化地区が10/31より観光客の受け入れ再開
シリア	反体制派支配地域の感染者数：北西部4738名、北東部4164名（10/30～11/20夜間外出禁止、集会制限）
チュニジア	チュニスで夜間外出禁止令（平日21-5、土日19-5）が発令
トルコ	10月28日、死者数が1万人を突破。イスタンブールでの感染拡大が深刻。保健省は外出や人と会う機会を減らすよう呼びかけ。
バハレーン	11月1日からモスクでの昼の礼拝を再開
パレスチナ	10/18エラカートPLO執行委員会議長が感染し、イスラエルの病院に入院
モロッコ	カサブランカで夜間外出禁止令（22-5時）が11/2まで延長
ヨルダン	感染ピーク局面。10/23～12/31毎週金曜日24時間外出禁止
リビア	トリポリで新規感染者数が増加傾向
レバノン	感染ピーク局面。12/31までCOVID-19緊急事態。10/19以降、29の自治体をロックダウン

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。